

議会報告会を開催！市政と市議会の現状をお話します。

市議会議員としてこれまでの7年半の間、定期的に「議会報告会」を行ってきました。議会を離れていた昨年はお休みをさせていただきましたが、今年は2年ぶりに「議会報告会」を行います。

議場での下品な野次や政務活動費の不正使用、セクハラ疑惑、その他飲酒、無免許運転、薬物使用等の不祥事により逮捕者を出すなど、昨今何かと世間を騒がせることが目立つ地方議員。羽生市議会の内情はどうか？噂話ではない市議会の現状に加え、市政の課題、中島のこれまでの活動も合わせてご報告をさせていただきます。

・日時 11月 8日(日) (予約不要) 10:00~11:30

場所 須影公民館 (須影714) 2階 図書室

・日時 11月14日(土) (予約不要) 10:00~11:30

場所 パープル羽生 (南5-4-3) 第3研修室

- ※ 特定の方を対象とした報告会ではありません。どなたでもお気軽にお集まりください。
- ※ 時間と場所のお間違いがないようご注意ください。



ミニ集会
お大申募

日頃から私の議員活動、政治活動にご理解いただいている方々に、市議として仕事で恩返しさせていただくのは当然です。しかし、それ以外でもご恩返しをさせていただきたいと考えています。そこで、お声掛けいただければ出張にていつでもミニ集会を開催し、皆さんの素朴な疑問にお答えさせていただきます。下記までご連絡ください。

中島の活動を支えて下さい。

しがらみのない、健全な民主主義を守るための政治献金です。



中島なおきは地区や団体の支援を一切受けず、気持ちひとつで、正真正銘ゼロから政治活動をスタートさせました。皆さまの目に見える積極的な活動を心がけておりますが、その活動を皆さんにお知らせをするための「広報」に関する経費が著しく不足しています。中島なおきの「真面目でしがらみのない活動」を支えていただける健全なカンパを募集しております。《洪水被災地への義援金をご優先ください。》

<振り込み先> 武蔵野銀行 羽生支店 (普)1028912 中島なおきを応援する会

※一般市議員への寄付は確定申告際、控除の対象にはなりません。予めご了承ください。

【中島なおき(直樹)の略歴】

- 昭和47年11月生まれ(42歳) 身長184センチ 体重75キロくらい A型 さそり座
- 埼玉栄高等学校普通科 日本福祉教育専門学校社会教育学科 日本大学法学部政治経済学科卒業
- 神奈川県内の児童福祉施設勤務を経て、鴻巣市社会福祉協議会職員となる
- 平成19年(34歳)正真正銘「地盤 看板 カバンなし」から羽生市議会議員一般選挙に単身挑み初当選
- 平成23年(38歳)羽生市議会議員一般選挙に2度目の立候補 再選を果たす。
- 平成26年(41歳)話題作り優先の市政運営に異を唱え、羽生市長選挙に立候補するも次点落選
- 選挙後、家族の生活を守るため民間企業に就職。企業の雇用環境の荒廃を目の当たりにする。
- 平成27年(42歳)再び市議会議員選挙に立候補。史上最高得票を賜り再選を果たす。
- 所属:第2期若手政治家養成塾副代表 NPO法人地方議会制度研究センター副代表理事 青年地方議員の会会員 日本税制改革協議会会員 ■趣味:家庭菜園 読書 写真
- 特技:ギター弾き語り バasketボール ハンドボール ■家族:保育士の妻 長女 次女



中島なおき事務所
議会&活動レポート No.53

〒348-0071 羽生市南羽生 4-17-2

☎070-6488-4588

✉japanist0422@live.jp



羽生市議会議員 ~羽生を変える力になる~

中島なおき

過去の清算は**未来**への責任

子供にツケをまわさない!

2015 秋 NO.53



埼玉県知事選挙
選挙カーのマイクを握り羽生市へ!



「埼玉夏の陣」上田きよし事務所にて圧勝で当選万歳!



埼玉県32自治体での
街頭演説会をスタッフとして徹底サポート



議場はいつでも真剣勝負



本庄の吉田市長、石川県議とともに
若手政治家養成塾の仲間の応援



青年地方議員の会の仲間たちと
戸田市の児童複合施設を視察



真夏のポスティングは
まさに命がけ。(笑)

「ゼロからの挑戦日記。」 ほとんど毎日更新中!

中島なおき

検索

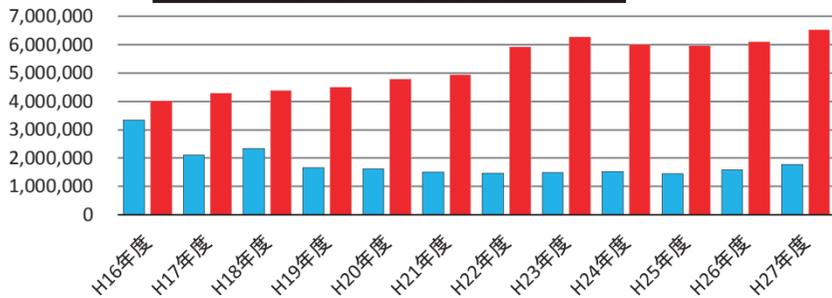


平成27年度9月定例会(藍染議会)が閉会！

H27年度9月定例会は9/1に開会しました。会期日程は28日間です。市長提出議案としてH26年度一般会計、各種特別会計、水道事業会計の決算に加え、マイナンバー制度に関連した条例改正、H27年度一般会計補正予算、各種特別会計補正予算など16議案について審査が行われました。また副市長、教育委員、人権擁護委員を決めるため、議会に同意、意見を求める議案、議員提出の「地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書」が上程され、それぞれ賛成全員、及び賛成多数で原案のとおり認定、承認、可決、同意されました。

昨年3月定例会のH26年度一般会計予算案を、私は市長自身の選挙公約に対する予算措置や対応策が不十分であったことを理由に反対しています。それに加え、H26年度は当初予算にはなかった子供医療費の窓口払い撤廃を医療費抑制の対応策を一切講じることなく、補正で予算化しました。これらを理由に私はH26年度一般会計歳入歳出決算に反対の意思表示をしました。

土木費と民生費の年度予算の推移 (単位 1,000 円)



左のグラフは羽生市における土木費(道路建設等)と民生費(福祉医療等)の推移です。民生費(赤)は年々増加傾向にあります。H27年度の土木費(青)はH16年度の約半分となっているのがわかります。年々膨れ上がる民生費の抑制と数多ある市民の道路要望とのバランスが現在の市政に強く、強く求められています。

9月定例会中島なおき28回目の一般質問

市民の健康を守る、医療費の抑制、民主主義の醸成、安全の確保という視点から大きく3点について質問を行いました。

以下は紙面の都合上、質問、答弁とも大幅に割愛しています。中島の議会での発言は羽生市議会HP、「中島なおきの議会発言録」でご確認ください。インターネット中継の録画配信も行われています。



中島なおき 発言録 検索

① 残薬解消による医療費の抑制について

Q. 多くの自治体が健康増進施策、疾病予防施策に取り組んでいるが、目に見える効果は表れていない。そこで近年、処方された薬の飲み残し、飲み忘れによる問題が大きく取り上げられている。福岡市では薬剤師会が中心となり、膨張する医療費を抑制するため、また医師の治療計画に基づいた治療を推進するため、「残薬バック運動」が盛んに行われている。羽生市においても、残薬を解消するため、関係機関に働き掛けるとともに、市民にしっかりと啓発を行うべきと考えが見解を伺う。

② 18歳選挙権の対応について

Q. 選挙権年齢を「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げる改正公職選挙法が本年6月17日に成立、19日に公布された。羽生市選挙管理委員会は今回の18歳選挙権についてどのような方法で周知、啓発を図っていくか？主権者教育についてどのように考えているのか？

A. (選挙管理委員会書記長) 新たに選挙権を得る生徒がいる高等学校に対し、国、県と連携を取りながら啓発、周知を行っていききたい。主権者教育は大学や高校、小中学校が重要な位置付けになる。このことについても、国や県と情報を共有し、教育部局とも連携を取りながら進めていきたい。

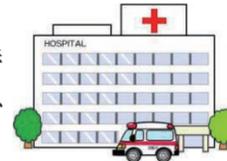


◎上記の他「屋外看板の落下等の危険防止について」質問しました。紙面の都合により省略させていただきます。

中島が見る市政一押し情報

① 羽生総合病院移転場所が決定

羽生総合病院の市内移転地が正式に決まりました。場所は現在と同じく上岩瀬地内、埼玉純真女子短期大学の南東側です。地権者との用地売買交渉も大部分は終了。重機が入り、一部整地が行われています。



② マイナンバーの通知カードが届きます。

10月から住民票の住所にマイナンバーの通知カードが書留で届けられます。そしてH28年1月から税の手続きや年金、医療保険、雇用保険などの社会保障の手続きでマイナンバーの利用が始まります。12桁のナンバーは生涯使用する重要な個人情報です。市役所やその他の機関が電話でナンバーを尋ねることは絶対にありません。新卒の詐欺等にはくれぐれもご注意ください。



③ 新しい副市長が決まりました。

9/28、任期満了による斉藤淳副市長の退任に伴い、企画財務部長の三枝孝之氏の就任が議会の同意を得て(賛成多数)決定しました。

④ 簡易表決を改め、投票表決に！

これまで副市長や教育長、監査委員、各種行政委員は市長が議会に選任、任命の同意を求める際、「ご意義ありませんか?」「異議なし!」といった簡易表決が行われていました。しかし9月定例会より副市長、民間選出監査委員、教育長、教育委員は単記無記名による投票表決を行うことになりました。



羽生市は10月中旬から11月中にかけて郵送されます。



どうなってるの? 市議会議員の政務活動費?

地方議会議員は、地方自治法に基づき、条例を制定し、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、政務活動費が交付されています。以下、羽生市と近隣市の状況をお知らせします。羽生市は月額1万2000円。年額14万4000円となっています。

自治体の人口規模が大きくなるほど、高額になる傾向があります。

	人口	議員数	政務活動費(月額)
羽生市	56,000人	14名	12,000円
行田市	84,000人	22名	10,000円
加須市	115,000人	32名	12,000円
熊谷市	202,000人	30名	36,000円
鴻巣市	119,000人	26名	20,000円
久喜市	154,000人	30名	30,000円
※ 参考 埼玉県議会		94名	50万円



羽生市議会では、前期と後期に分けられ、会派の人数に応じて、会派に政務活動費が交付されています。私、中島は会派には属していないため、個人で交付を受けており、研修会、勉強会の参加費や近隣地への視察、活動レポートの用紙や印刷インクの購入、報告会開催の会場費、広報紙配布の燃料代などに活用させていただいています。

もちろん毎年1円単位での領収書の提出が義務付けられています。



政務活動費の不正使用が度々メディアを賑わせておりますが、私は平成21年度分からその用途全てを拙ブログ、議会レポートで積極的に公開してきました。地方議員の第2の報酬と揶揄されることもある政務活動費。私は定例会で賛成、反対を意思表示するだけを仕事とする採決要員ではありません。市議会議員として政策の調査研究や視察の他、自らの定例会での取り組み、日頃の活動、主義主張をみなさんに知っていただく広報活動や情報公開を行うため私には不可欠です。